

令和3年度 決算の概要

1 令和3年度 決算総括表

(1) 歳入

(単位：円)

会計別	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
			増減率%	
一般会計	7,703,625,655	9,229,206,610	△1,525,580,955	△16.5
特別会計	3,269,366,566	3,261,949,231	7,417,335	0.2
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,162,789,458	1,140,006,844	22,782,614	2.0
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	142,083,106	145,092,849	△3,009,743	△2.1
介護保険特別会計	827,873,934	839,511,212	△11,637,278	△1.4
後期高齢者医療特別会計	175,272,430	173,970,997	1,301,433	0.8
公共下水道事業特別会計	961,347,638	963,367,329	△2,019,691	△0.2
公営企業会計				
水道事業	収益的収入 381,625,471	収益的収入 351,570,543	収益的収入 30,054,928	収益的収入 8.5
	資本的収入 20,542,735	資本的収入 36,792,600	資本的収入 △16,249,865	資本的収入 △44.2

【概要説明】

令和3年度決算のうち一般会計の歳入は77億362万5,655円となり、前年度比15億2,558万955円、16.5%の減となりました。減となった主な理由は、令和2年度の特別定額給付金給付事業費が15億1,890万9,021円の皆減等によるものです。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳入が11億6,278万9,458円、前年度比2,278万2,614円、2.0%の増、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳入が1億4,208万3,106円、前年度比300万9,743円、2.1%の減、介護保険特別会計の歳入が8億2,787万3,934円、前年度比1,163万7,278円、1.4%の減、後期高齢者医療特別会計の歳入が1億7,527万2,430円、前年度比130万1,433円、0.8%の増、公共下水道事業特別会計の歳入が9億6,134万7,638円、前年度比201万9,691円、0.2%の減となりました。特別会計全体では、前年度比741万7,335円、0.2%の増となりました。

水道事業会計は、収益的収入では3億8,162万5,471円、前年度比3,005万4,928円、8.5%の増、資本的収入では2,054万2,735円、前年度比1,624万9,865円、44.2%の減となりました。

(2) 歳出

(単位：円)

会計別	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	7,269,638,367	8,897,872,729	△1,628,234,362	△18.3
特別会計	3,201,240,949	3,199,441,220	1,799,729	0.1
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,153,343,522	1,133,035,802	20,307,720	1.8
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	133,542,638	141,449,281	△7,906,643	△5.6
介護保険特別会計	803,159,019	817,034,606	△13,875,587	△1.7
後期高齢者医療特別会計	171,676,407	170,453,826	1,222,581	0.7
公共下水道事業特別会計	939,519,363	937,467,705	2,051,658	0.2
公営企業会計				
水道事業	収益的支出 366,330,694	収益的支出 348,972,695	収益的支出 17,357,999	収益的支出 5.0
	資本的支出 102,536,890	資本的支出 101,987,150	資本的支出 549,740	資本的支出 0.5

【概要説明】

令和3年度決算のうち一般会計の歳出は72億6,963万8,367円となり、前年度比16億2,823万4,362円、18.3%の減となりました。減となった主な理由は、令和2年度の特別定額給付金給付事業費が15億1,890万9,021円の皆減等によるものです。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳出が11億5,334万3,522円、前年度比2,030万7,720円、1.8%の増、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳出が1億3,354万2,638円、前年度比790万6,643円、5.6%の減、介護保険特別会計の歳出が8億315万9,019円、前年度比1,387万5,587円、1.7%の減、後期高齢者医療特別会計の歳出が1億7,167万6,407円、前年度比122万2,581円、0.7%の増、公共下水道事業特別会計の歳出が9億3,951万9,363円、前年度比205万1,658円、0.2%の増となりました。特別会計全体では、前年度比179万9,729円、0.1%の増となりました。

水道事業会計は、収益的支出では3億6,633万694円、前年度比1,735万7,999円、5.0%の増、資本的支出では1億253万6,890円、前年度比54万9,740円、0.5%の増となりました。

2 令和3年度一般会計決算 目的別歳入歳出決算比較表

(歳入)

(単位：円)

科目	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 町税	4,476,164,731	4,869,923,250	△393,758,519	△8.1	58.1
2. 地方譲与税	59,335,265	57,381,293	1,953,972	3.4	0.8
3. 利子割交付金	1,860,000	2,537,000	△677,000	△26.7	0.0
4. 配当割交付金	18,511,000	11,819,000	6,692,000	56.6	0.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	20,208,000	12,907,000	7,301,000	56.6	0.3
6. 法人事業税交付金	45,020,000	21,621,000	23,399,000	108.2	0.6
7. 地方消費税交付金	369,426,000	337,082,000	32,344,000	9.6	4.8
8. 自動車取得税交付金	691	2,694	△2,003	△74.4	0.0
9. 環境性能割交付金	4,848,000	4,754,000	94,000	2.0	0.1
10. 地方特例交付金	56,766,000	20,943,000	35,823,000	171.0	0.7
11. 地方交付税	6,755,000	2,873,000	3,882,000	135.1	0.1
12. 交通安全対策特別交付金	1,947,000	2,045,000	△98,000	△4.8	0.0
13. 分担金及び負担金	36,159,954	34,420,367	1,739,587	5.1	0.5
14. 使用料及び手数料	34,429,552	34,144,941	284,611	0.8	0.5
15. 国庫支出金	1,160,134,266	2,168,217,810	△1,008,083,544	△46.5	15.1
16. 県支出金	360,314,422	319,181,338	41,133,084	12.9	4.7
17. 財産収入	125,858,190	158,918,708	△33,060,518	△20.8	1.6
18. 寄附金	4,041,754	2,431,783	1,609,971	66.2	0.1
19. 繰入金	614,272,134	799,368,308	△185,096,174	△23.2	8.0
20. 繰越金	165,333,881	226,508,510	△61,174,629	△27.0	2.2
21. 諸収入	142,239,815	142,126,608	113,207	0.1	1.9
歳入合計	7,703,625,655	9,229,206,610	△1,525,580,955	△16.5	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳入では、町税が 44 億 7,616 万 4,731 円で、前年度比 3 億 9,375 万 8,519 円、8.1%の減となっています。歳入全体に占める割合は、58.1%と最も多くなっています。町税の主なものは、固定資産税が 31 億 9,687 万 4,857 円、個人町民税が 9 億 3,602 万 7,900 円です。

地方消費税交付金が 3 億 6,942 万 6,000 円、前年度比 3,234 万 4,000 円、9.6%の増となりました。

国庫支出金が 11 億 6,013 万 4,266 円で、前年度比 10 億 808 万 3,544 円、46.5%の減、国庫支出金の主なものは、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費補助金 2 億 6,120 万円、児童手当交付金が 1 億 9,410 万 9,665 円、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金が 1 億 3,800 万円で障害者自立支援給付費国庫負担金が 1 億 3,245 万 1,344 円です。

県支出金が 3 億 6,031 万 4,422 円で、前年度比 4,113 万 3,084 円、12.9%の増、県支出金の主なものは、障害者自立支援給付費等負担金が 6,622 万 5,672 円、児童手当負担金が 4,138 万 1,332 円、保健基盤安定負担金が 3,297 万 4,961 円です。

財産収入が 1 億 2,585 万 8,190 円で、前年度比 3,306 万 5,188 円、20.8%の減、財産収入の主なものは、各基金の運用による利子収入が 9,113 万 1,021 円、土地賃貸料が 3,405 万 9,729 円です。

繰入金が 6 億 1,427 万 2,134 円、前年度比 1 億 8,509 万 6,174 円、23.2%の減、繰入金の主なものは、財政調整基金繰入金が 4 億 9,394 万 2,000 円、減債基金繰入金が 4,827 万 4,000 円です。

一般会計の歳入全体では 77 億 362 万 5,655 円となり、前年度比 15 億 2,558 万 955 円、16.5%の減となりました。

(歳出)

(単位：円)

科 目	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 議会費	91,794,340	128,245,078	△36,450,738	△28.4	1.2
2. 総務費	864,079,924	2,542,859,608	△1,678,779,684	△66.0	11.9
3. 民生費	2,608,379,271	2,051,970,893	556,408,378	27.1	35.9
4. 衛生費	509,132,798	401,803,779	107,329,019	26.7	7.0
5. 農林水産業費	80,193,265	110,300,975	△30,107,710	△27.3	1.1
6. 商工費	20,623,341	70,475,490	△49,852,149	△70.7	0.3
7. 土木費	971,831,566	1,109,845,948	△138,014,382	△12.4	13.4
8. 消防費	397,448,695	212,602,744	184,845,951	86.9	5.5
9. 教育費	967,493,169	892,958,694	74,534,475	8.4	13.3
10. 災害復旧費	0	0	0	-	0.0
11. 公債費	50,068,450	50,068,450	0	0.0	0.7
12. 諸支出金	708,593,548	1,326,741,070	△618,147,522	△46.6	9.7
13. 予備費	0	0	0	-	0.0
歳出合計	7,269,638,367	8,897,872,729	△1,628,234,362	△18.3	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳出では、総務費が8億6,407万9,924円で、前年度比16億7,877万9,684円、66.0%の減となりました。

民生費が26億837万9,271円で、前年度比5億5,640万8,378円、27.1%の増となりました。

衛生費が5億913万2,798円で、前年度比1億732万9,019円、26.7%の増となりました。

土木費が9億7,183万1,566円で、前年度比1億3,801万4,382円、12.4%の減となりました。

教育費が9億6,749万3,169円で、前年度比7,453万4,475円、8.4%の増となりました。

諸支出金が7億859万3,548円で、前年度比6億1,814万7,522円、46.6%

の減となりました。

一般会計の歳出全体では72億6,963万8,367円となり、前年度比16億2,823万4,362円、18.3%の減となりました。

令和2年度の特別定額給付金給付事業の皆減に伴い、総務費の決算額が前年度比率66.0%の減、また、子育て世帯臨時特別給付金事業及び住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業の実施に伴い、民生費の決算額が前年度比27.1%の増となったことが特徴のひとつです。

また、歳出決算額の構成比は、民生費が35.9%と一番高く、次いで土木費、教育費、総務費、諸支出金の順となりました。

3 令和3年度一般会計決算 性質別比較表

(単位：千円)

区 分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆人件費	1,375,860	1,288,569	87,291	6.8	18.9
○物件費	1,206,962	1,145,919	61,043	5.3	16.6
○維持補修費	30,890	37,089	△6,199	△16.7	0.5
◆扶助費	1,265,655	929,909	335,746	36.1	17.4
○補助費等	744,596	2,406,186	△1,661,590	△69.1	10.2
■普通建設事業費	857,249	728,435	128,814	17.7	11.8
■災害復旧事業	0	0	0	0.0	0.0
◆公債費	50,068	50,068	0	0.0	0.7
○積立金	705,784	1,260,555	△554,771	△44.0	9.7
○貸付金	6,170	8,420	△2,250	△26.7	0.1
○繰出金	1,026,404	1,042,723	△16,319	△1.6	14.1
歳出合計	7,269,638	8,897,873	△1,628,235	△18.3	100.0

区 分	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆義務的経費	2,691,583	2,268,546	423,037	18.6	37.0
■投資的経費	857,249	728,435	128,814	17.7	11.8
○その他の経費	3,720,806	5,900,892	△2,180,086	△54.6	51.2
歳出合計	7,269,638	8,897,873	△1,628,235	△18.3	100.0

【概要説明】

一般会計歳出決算の性質別では、人件費が13億7,586万円で、前年度比8,729万1千円、6.8%の増となっています。歳出全体に占める割合は、18.9%と最も多くなっています。増となった主な理由は、正規職員数及びフルタイム会計年度任用職員数の増等により4,765万5千円の増となったことなどによるものです。

扶助費が、12億6,565万5千円で、前年度比3億3,574万6千円、36.1%の増、歳出に占める割合が17.4%となっています。増となった主な理由は、子育て世帯臨時特別給付金事業費及び住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費の皆増等により3億3,574万6千円の増となったことなどによるものです。物件費が、12億696万2千円で、前年度比6,104万3千円、5.3%の増、歳出に占める割合が16.6%となっています。増となった主な理由は、

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費の増等により4,957万8千円の増となったことなどによるものです。繰出金が10億2,604万4千円で、前年度比1,631万9千円、1.6%の減、歳出に占める割合が14.1%となっています。減となった主な理由は、国民健康保険特別会計事業勘定(1,538万8千円の減)などによるものです。普通建設事業費が8億5,724万9千円で、前年度比1億2,881万4千円、17.7%の増、歳出に占める割合が11.8%となっています。増となった主な理由は、津波避難施設建設工事及びあいあいホール等大規模改修工事により1億7,836万3千円増となったことなどによるものです。

義務的経費の決算額は、26億9,158万3千円で、前年度比4億2,303万7千円、18.6%の増となっています。歳出全体に占める割合は、37.0%となっています。

投資的経費の決算額は、8億5,724万9千円で、前年度比1億2,881万4千円、17.7%の増となっています。歳出全体に占める割合は、11.8%となっています。

地方債の現在高

地方債現在高表

(単位：円)

会 計 別	令和2年度末 現在高	令和3年度中の増減		令和3年度末 現在高
		借入額	元金返済額	
一 般 会 計	334,938,281		48,273,937	286,664,344
特 別 会 計	3,919,670,905	48,000,000	450,401,279	3,517,269,626
国民健康保険 診療施設勘定	11,515,350		5,632,399	5,882,951
公共下水道事業	3,908,155,555	48,000,000	444,768,880	3,511,386,675
合 計	4,254,609,186	48,000,000	498,675,216	3,803,933,970

【概要説明】

町は、臨時的に多額の費用が必要な場合や、将来の住民にも経費を負担していただくことが公平と考えられる場合には、世代間の負担に不均衡が生じないように、また、財政規模とのバランスを考慮しながら、国などからお金を借り入れています。

令和3年度の借入額及び返済額は上記の地方債現在高表のとおりとなっています。

一般会計では、令和3年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和3年度中に返済した額は、4,827万3,937円で、令和3年度末の借入現在高は2億8,666万4,344円となっています。

国民健康保険特別会計診療施設勘定では、令和3年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和3年度中に返済した額は、563万2,399円で、令和3年度末の借入現在高は588万2,951円となっています。

公共下水道事業特別会計では、令和3年度に4,800万円を借り入れました。過去の借入金に対して令和3年度中に返済した額は、4億4,476万8,880円で、令和3年度末の借入現在高は35億1,138万6,675円となっています。

町全体での地方債の状況は、令和2年度末借入現在高が42億5,460万9,186円、令和3年度末現在高が38億393万3,970円となっており、4億9,867万5,216円の減となっています。

基金の現在高

基金現在高表

(単位：円)

	令和2年度末現在高	令和3年度積立額	令和3年度取崩額	令和3年度末現在高
財政調整基金	8,976,206,000	202,666,000	493,942,000	8,684,930,000
公営住宅建設基金	8,923,000	1,000	—	8,924,000
環境整備事業基金	117,143,980	513,000	25,067,134	92,589,846
減債基金	3,162,287,000	16,624,000	48,274,000	3,130,637,000
電源立地促進対策 交付金事業維持基金	44,148,686	29,359	—	44,178,045
ふるさと 水と土保全基金	12,234,195	—	—	12,234,195
教育文化振興基金	1,012,150,000	—	—	1,012,150,000
ふるさと創生事業基金	114,587,000	—	—	114,587,000
公共施設建設基金	4,800,446,000	206,282,000	—	5,006,728,000
公共建築物維持基金	5,735,927,000	418,201,000	24,000,000	6,130,128,000
安全なまちづくり基金	1,095,335,000	7,528,000	—	1,102,863,000
いきいきまちづくり基金	1,162,272,000	6,289,000	20,577,000	1,147,984,000
交通安全対策事業基金	4,592,313	—	1,000,000	3,592,313
ふるさと応援基金	6,349,000	862,454	1,030,000	6,181,454
森林環境譲与税基金	919,000	1,415,000	—	2,334,000
大きく羽ばたけ基金	1,856,000	1,300,000	97,000	3,059,000
みえ森と緑の県民税 市町交付金基金	0	10,073,000	—	10,073,000

【概要説明】

基金全体（定額運用基金除く）における令和3年度末の現在高は、265億1,317万2,853円で、令和2年度末より、2億5,779万6,679円増えています。

そのうち、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金が86億8,493万円となりました。その他、減債基金が31億3,063万7,000円、公共施設建設基金が50億672万8,000円、公共建築物維持基金が61億3,012万8,000円となりました。

それぞれ基金には、計画を見据えて積立てを行うとともに、必要なときに取り崩して使用するなどして、財政負担の平準化と財源の有効活用を図っています。

●主要事業一覧

1. 総務費

事業名	事業内容	令和3年度決算額
公共施設総合管理計画改定事業 新規	令和2年度に策定した川越町公共施設個別施設計画の内容との整合性を図るため、川越町公共施設総合管理計画を改定しました。	4,576千円 【財源内訳】 一般財源 4,576千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
防災行政無線（同報系）操作卓更新事業 新規	災害時等に迅速かつ的確に情報を伝える重要な伝達手段である防災行政無線を適正に運用管理するために操作卓の更新を行いました。	83,534千円 【財源内訳】 一般財源 83,534千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
行政情報メール配信事業 継続	平成30年6月から緊急情報や生活安全情報など、町民一人一人のニーズに合わせた行政情報をメールにてはい信するサービスを実施し、広く情報提供できるように努めています	2,013千円 【財源内訳】 一般財源 2,013千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
交通安全施設整備事業 継続	交通事故を防止するため、交差点のカラー舗装等の交通安全施設の整備を実施しました。	2,476千円 【財源内訳】 その他 1,916千円 一般財源 560千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
公共施設公衆無線 LAN 整備事業 新規	スマートフォン等で行政情報など様々な情報の閲覧や災害時においても災害情報を取得できるよう情報取得の利便性を高めるため、各公共施設に公衆無線 LAN 環境を整備しました。（事業期間：令和3年度～令和8年度6か年事業）	10,684千円 【財源内訳】 その他 9,974千円 一般財源 710千円

2. 民生費

事業名	事業内容	令和3年度決算額
福祉医療費助成事業 継続	中学校卒業までの子ども、一人親家庭や障害のある方の保健向上を図るため、医療費の一部助成を行いました。 また、9月診療分から医療費の現物給付の対象を中学校修了まで拡大しました。	119,319千円 【財源内訳】 県費 37,083千円 一般財源 82,236千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
ふれあいバス運行事業 継続	町内の交通移動手段を確保するため、町内を2コースに分けて巡回する「ふれあいバス」を運行しました。	21,483千円 【財源内訳】 その他 20,592千円 一般財源 891千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
障害者等就労環境整備事業 継続	障害のある方等が、自分らしい働き方で活躍できる場の創出を目的に、農福連携による試行栽培調査を実施しました。	1,585千円 【財源内訳】 一般財源 1,585千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
障害者自立支援給付事業 継続	障害のある方の、自立と社会参加を促進するため、介護や訓練等の自立支援給付費の支給を行いました。	270,323千円 【財源内訳】 国費 132,451千円 県費 66,226千円 一般財源 71,646千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
ボランティア拠点施設整備事業 新規	老朽化したボランティア活動拠点施設を廃止し、利便性の高い場所に新設します。 事業実施のために必要な用地の取得のため、測量登記及び鑑定評価を行いました。	452千円 【財源内訳】 一般財源 452千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
北部保育所避難施設建設事業 継続	北部保育所施設内に、避難施設を建設するため、建設工事を実施しました。	91,732千円 【財源内訳】 一般財源 91,732千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
保育所空調設備更新事業 新規	町立保育所3か所の空調設備を更新するため、実施設計及び建設工事を実施しました。	128,802千円 【財源内訳】 一般財源 128,802千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
学童保育所運営事業助成事業 継続	放課後児童の健全な育成を促進するため、学童保育所（6か所）の運営に対して、助成を行いました。	52,323千円 【財源内訳】 国費 18,067千円 県費 18,600千円 一般財源 15,656千円

3. 衛生費

事業名	事業内容	令和3年度決算額
各種予防接種事業 継続	高齢者インフルエンザや4種混合などの各種予防接種の実施と、予防接種費用に対して助成を行いました。	57,261千円 【財源内訳】 国費 997千円 その他 2,185千円 一般財源 54,079千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
新型コロナウイルスワクチン接種事業 新規	新型コロナウイルスワクチンを全町民対象に接種事業を実施しました。	117,225千円 【財源内訳】 国費 95,556千円 県費 7,809千円 その他 827千円 一般財源 13,033千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
各種検診事業 継続	疾病の早期発見のため、5大がん検診や一般健康診査を実施しました。	33,573千円 【財源内訳】 国費 451千円 その他 3,071千円 一般財源 30,052千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
産婦健康診査事業 継続	産後うつ予防等の対策として、産後2週間と1か月の産婦を対象に健康診査等を実施しました。	1,312千円 【財源内訳】 一般財源 1,312千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
乳児一般健康診査・幼児健康診査事業 継続	乳幼児の病気の予防と早期発見、健康の保持・増進を図るため、乳幼児健診を実施し、健やかな成長を支援しました。	4,254千円 【財源内訳】 一般財源 4,254千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
不妊治療費・不育症治療費助成事業 継続	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦への支援として治療費用に対して助成を行いました。	5,373千円 【財源内訳】 県費 1,065千円 一般財源 4,308千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
ごみ分別置場整備事業 継続	不法投棄やカラス等によるごみの散乱を防止するため、ごみステーションを設置、また、維持管理のため修繕を行いました。	2,451千円 【財源内訳】 一般財源 2,451千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
環境クリーンセンター運営管理事業 継続	朝日町と協同で運営する「朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター」の運営管理に必要な費用を負担しました。	99,759千円 【財源内訳】 一般財源 99,759千円

4. 農林水産業費

事業名	事業内容	令和2年度決算額
用排水路等維持管理事業 継続	水田農業対策事業が安定するよう、用排水路の修繕等を行いました。 主な事業 ・当新田地内水路修繕工事 ・南福崎地内水路補修工事	4,553千円 【財源内訳】 一般財源 4,553千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
水田農業転作促進事業 継続	米の需要調整の円滑な推進の観点から転作作物の生産を促進するため、補助金を交付しました。	9,214千円 【財源内訳】 一般財源 9,214千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
地籍調査事業 継続	地籍調査を亀尾新田・亀崎新田地区及び南福崎地区で行いま	23,157千円 【財源内訳】

	した。	県費 7,275 千円 一般財源 15,882 千円
--	-----	-------------------------------

事業名	事業内容	令和3年度決算額
緑化推進事業 継続	緑を増やし、育て、守るため、町内緑地帯の除草、街路樹の剪定、病害虫防除等の維持管理等を行いました。	7,527千円 【財源内訳】 一般財源 7,527 千円

5. 土木費

事業名	事業内容	令和3年度決算額
一般土木事業 継続	安全で円滑な地域交通を確保するため、町道の拡幅や改修・修繕、員弁川河床樹木の伐採・撤去を行いました。 主な事業 ・町道高松20号線舗装改良工事 ・町道亀崎9号線道路改良工事 ・当新田地内排水路改良工事 ・町道高松川越海岸線舗装改良工事 ・川越町橋梁点検健全性評価及び長寿命化修繕計画策定業務委託など	172,377千円 【財源内訳】 一般財源 172,377 千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
朝明ポンプ場大規模改修事業 継続	朝明川以南の地域での浸水対策として、四日市市と共同で設置している朝明ポンプ場の老朽化設備の改修に係る費用を負担しました。	79,548千円 【財源内訳】 一般財源 79,548 千円

6. 消防費

事業名	事業内容	令和3年度決算額
消防指令車更新事業 新規	火災発生時や災害対応時の現地指揮拠点となる消防指令車を更新する。	5,325千円 【財源内訳】 県費 2,824 千円 一般財源 2,501 千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
防災カメラ維持管理事業	災害時において、員弁川・朝明	1,642千円

継続	川・役場庁舎・高松海岸に設置した防災カメラ4台が正常に稼働するよう維持管理を行いました。	【財源内訳】 一般財源 1,642千円
----	--	------------------------

事業名	事業内容	令和3年度決算額
海拔表示シート設置事業 継続	避難の目安となる海拔を表示するシートを作成し、町内の電柱等に設置しています。	193千円 【財源内訳】 一般財源 193千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
災害用備蓄物資整備事業 継続	災害時に備えるため、避難者や被災者に支給する簡易パーティション等を購入しました。	12,713千円 【財源内訳】 県費 1,182千円 一般財源 11,531千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
木造住宅耐震化事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断や耐震補強設計、耐震補強等の事業を行いました。	5,522千円 【財源内訳】 国費 2,230千円 県費 1,280千円 一般財源 2,012千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
自主防災組織活性化事業 継続	各地区自主防災組織の活動促進を目的に、自主的に行う防災・減災活動に対して補助金を交付しました。	60千円 【財源内訳】 その他 60千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
災害時受援計画策定事業 新規	災害時のどの業務にどれだけの人数をどこで受け入れるか等の体制整備に必要な「川越町災害時受援計画」を策定する。	4,400千円 【財源内訳】 一般財源 4,400千円

事業名	事業内容	令和3年度決算額
津波避難施設建設事業 継続	津波避難施設の拡充のため、津波避難施設の建設整備工事を行いました。	155,341千円 【財源内訳】 国費 97,600千円 一般財源 57,741千円

7. 教育費

事業名	事業内容	令和3年度決算額
-----	------	----------

基礎学力充実事業 継続	小・中学校に非常勤講師 12 人を配置し、少人数授業等きめ細かな指導体制を充実させ、基礎学力の定着を図りました。	6, 529 千円 【財源内訳】 一般財源 6,529 千円
----------------	--	--------------------------------------

事業名	事業内容	令和 3 年度決算額
子どもの読書活動推進事業 継続	幼稚園・小中学校に学校図書館司書を配置し、園・学校図書館運営の充実と子どもの読書活動の推進を図りました。	3, 993 千円 【財源内訳】 一般財源 3,993 千円

事業名	事業内容	令和 3 年度決算額
小中学校 ICT 環境整備事業 継続	令和元年 11 月から小・中学校の教育用 ICT 機器等一式をリースし、情報活用能力の向上を図りました。	134, 612 千円 【財源内訳】 その他 500 千円 一般財源 134,112 千円

事業名	事業内容	令和 3 年度決算額
中学校整備事業 継続	川越中学校整備基本構想検討等委員会を設置し、新たな中学校を整備するため基本構想の検討及び設計業務の業者選考を行いました。	105 千円 【財源内訳】 一般財源 105 千円

事業名	事業内容	令和 3 年度決算額
川越北・南小学校トイレ洋式化事業 新規	小学校トイレの洋式化率向上及び洋式トイレへの暖房便座とウォシュレットを設置するため設計を行いました。(事業期間：令和 3 年度～令和 4 年度 2 か年事業)	2, 035 千円 【財源内訳】 一般財源 2,035 千円

事業名	事業内容	令和 3 年度決算額
中学校体育館放送設備改修事業 継続	老朽化した中学校体育館放送設備改修を行いました。	20, 139 千円 【財源内訳】 一般財源 20,139 千円

事業名	事業内容	令和 3 年度決算額
地区公民館改修事業 新規	老朽化が進む、地区公民館の長寿命化を図る目的で施設改修、設備更新を行うため、老朽度調査及び基本計画を作成する。(事業期間：令和 3 年度～令和	11, 198 千円 【財源内訳】 一般財源 11,198 千円

	7年度 5か年事業)	
--	------------	--

事業名	事業内容	令和3年度決算額
あいあいホール吊り天井 等大規模改修事業 新規	利用者の安全・安心な利用環境を確保するため、ホールの吊り天井等の改修設計を行いました。(事業期間：令和3年度～令和4年度 2か年事業)	25,499千円 【財源内訳】 国費 419千円 その他 24,000千円 一般財源 1,080千円